



08.9.5 水泳 (9) P.12

水泳「早関戦」5年ぶり復活

関西学院大と早稲田大の水泳の競技大会「早関戦」が5日、5年ぶりに復活。兵庫県西宮市の関学大キヤンパスにOBや学生らが集まり、プールサイドから大きな声援を送った。この日は両校の選手約90人が計約30種目で競った。61年から3年連続で400円自由形に出場した関学大OBの石村興二さん(63)は「これを機に定期戦も復活し、交流が深まれば」と、懸命に泳ぐ後輩らに温かな視線を送っていた。

写真。学生スポーツの東西対決の草分けとして1924年に始まった大会。早大が五輪選手を輩出するなど実力を高めるにつれて数年おきの開催になり、2000年

を最後に途絶えていたが、早大水泳部の創部100周年にあたる今年、OBらが中心となって「伝統の一戦」の再開を企画した。